

姿見山送水ポンプ室築造工事設計図

(解体工事)

図面項目											
No	図面名称	縮尺	No	図面名称	縮尺	No	図面名称	縮尺	No	図面名称	縮尺
A'-01	解体工事特記仕様書(1)	non	S'-01	基礎伏図	1:100	E'-01	電気設備解体工事特記仕様書	non	W'-01	機械設備工事特記仕様書	non
A'-02	解体工事特記仕様書(2)	non	S'-02	基礎リスト・地中梁リスト	1:30	E'-02	電気設備工事 配置図・凡例	1:100	W'-02	仕上表	1:200
A'-03	現況配置図	1:150	S'-03	2階梁伏図・R階梁伏図	1:100	E'-03	電気設備工事 盤結線・参考姿図	non	W'-03	機器表	non
A'-04	仮設計画図・解体撤去後計画図	1:150	S'-04	部材リスト表	1:20	E'-04	電気設備工事 幹線設備	1:100	W'-04	器具表	non
A'-05	敷地求積図・建物面積図	1:100 1:200	S'-05	大梁継手リスト	non	E'-05	電気設備工事 照明器具参考姿図	1:100	W'-05	給排水衛生設備 1階平面詳細図	1:50
A'-06	仕上表	non	S'-06	軸組図(1)	1:100	E'-06	電気設備工事 電灯設備	1:100	W'-06	給排水衛生設備 2階平面詳細図	1:50
A'-07	現況1階・2階平面図	1:100	S'-07	軸組図(2)	1:100	E'-07	電気設備工事 コンセント設備	1:100	W'-07	空調換気設備 1階平面詳細図	1:50
A'-08	現況立面図・現況断面図	1:100	S'-08	鉄骨架構詳細図	1:30	E'-08	電気設備工事 弱電設備	1:100	W'-08	空調換気設備 2階平面詳細図	1:50
A'-09	矩計図	1:20							W'-09	機器・器具表(改修部分)	non
A'-10	断面詳細図(1)	1:20							W'-10	給排水設備 1・2階平面図(改修部分)	1:50
A'-11	断面詳細図(2)	1:20							W'-11	空調換気設備 2階平面図	1:50
A'-12	各部詳細図	1:5 1:10 1:20									
A'-13	雑詳細図	1:5 1:10 1:20									
A'-14	階段平面詳細図	1:30									
A'-15	階段断面詳細図	1:20									
A'-16	1階平面詳細図	1:50									
A'-17	2階平面詳細図	1:50									
A'-18	展開図(1)	1:50									
A'-19	展開図(2)	1:50									
A'-20	展開図(3)	1:50									
A'-21	展開図(4)	1:50									
A'-22	展開図(5)	1:50									
A'-23	展開図(6)	1:50									
A'-24	展開図(7)	1:50									
A'-25	展開図(8)	1:50									
A'-26	1階床伏図	1:100									
A'-27	1階・2階天井伏図	1:100									
A'-28	家具リスト(1)	1:20									
A'-29	家具リスト(2)	1:20 1:30									
A'-30	建具符号図 建具表	1:100 1:50									
A'-31	建具表(1)	1:50									
A'-32	建具表(2)	1:50									
A'-33	建具表(3)	1:50									
A'-34	外構構造物撤去平面図	1:100									
A'-35	外構詳細図	1:20 1:30									

※縮尺はA1サイズで印刷した場合のもの

建築物解体工事特記仕様書
I 工事概要
I 一般共通事項
II 建築工事仕様
III 一般共通事項
表1 工事種目
表2 特記仕様

7 専任の主任技術者の確認
8 建設業退職金共済制度について
9 建設リサイクル法
10 環境配慮の周知について
11 安全対策
12 公害対策
13 産業廃棄物の処理
14 保険等
15 総括安全衛生管理職務者
16 シンナー等の保管
17 火気の管理
18 通積防止の措置
19 騒音振動の防止
20 工事カルテの作成及び登録
21 提出書類
22 設計GL

23 地域住民等への対応
24 交通安全管理
25 施工体制点検
26 工事中に発生する汚水等について
27 不法無届局の排除
28 近隣家屋の調査
29 建設工事（建設工事に関連する調査・測量、設計等）の業務委託を含む、工事における重労働による重労働者への対応
30 現場標示板の設置
31 別途工事との連絡協議
32 図内下下掘り・図内材料調達の進捗について
33 監督員事務所
34 仮設工事
35 仮囲い
36 騒音、防塵等の対策
37 交通誘導員
38 工事用水
39 工事用電力
40 工事用通路

9 足場その他
10 その他
3 解体施工
2 解体工法
3 施工計画等
4 杭
5 樹木等
6 地下埋設物の埋設設備
7 解体後の整地
表2.1
表2.2
表3.1
表3.2
表3.11
表3.2.1
表3.11.1
表3.2.1
表3.11.1
表3.2.1
表3.11.1
表3.2.1

表1 項目
表2 特記事項
I 一般共通事項
表3 特記仕様
表4 特記仕様
表5 特記仕様

表6 特記事項
表7 特記事項
表8 特記事項
表9 特記事項
表10 特記事項
表11 特記事項
表12 特記事項
表13 特記事項
表14 特記事項
表15 特記事項
表16 特記事項

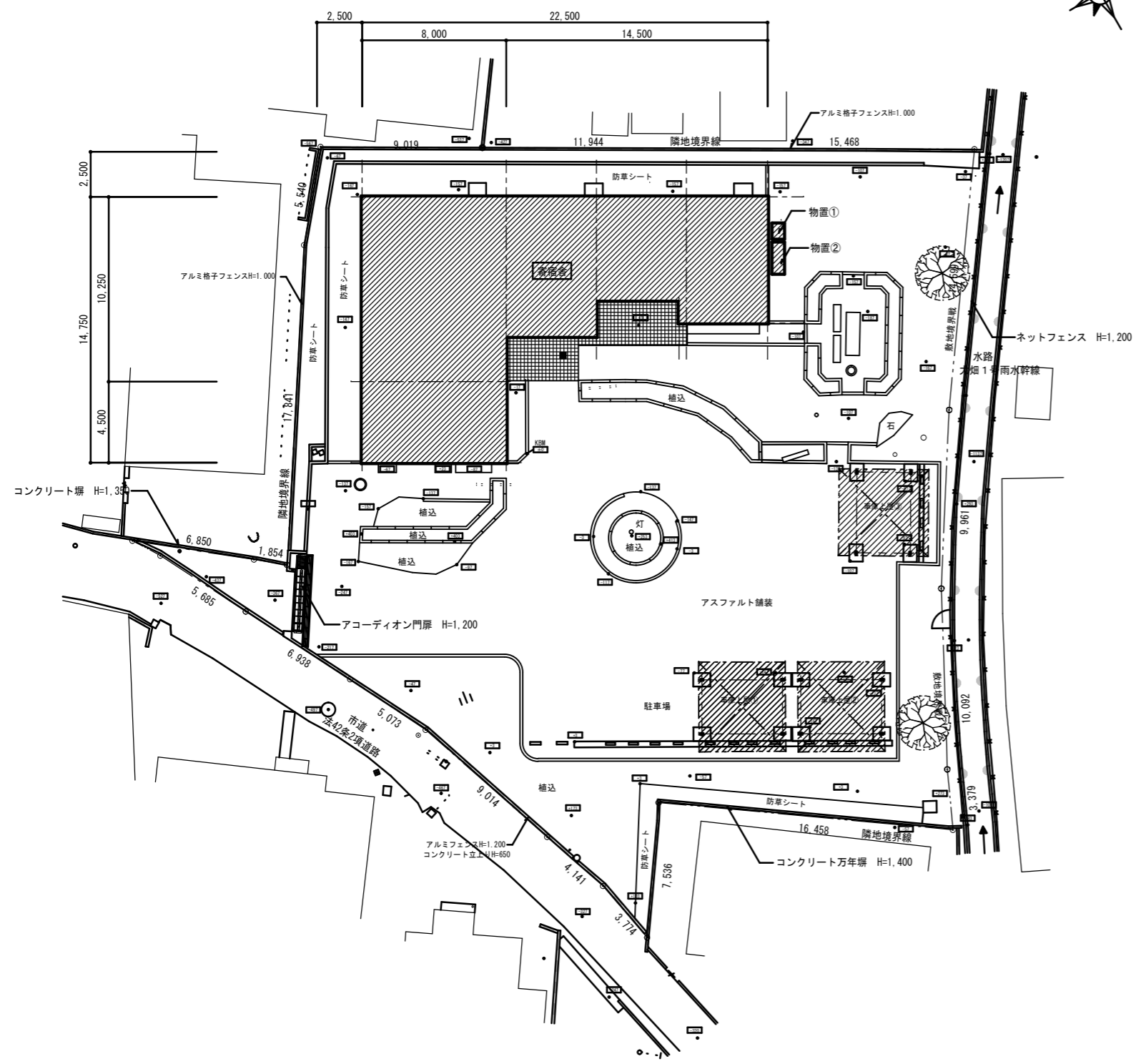
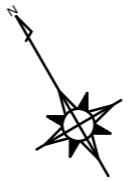
表17 特記事項
表18 特記事項
表19 特記事項
表20 特記事項
表21 特記事項
表22 特記事項
表23 特記事項
表24 特記事項
表25 特記事項
表26 特記事項
表27 特記事項
表28 特記事項

表29 特記事項
表30 特記事項
表31 特記事項
表32 特記事項
表33 特記事項
表34 特記事項
表35 特記事項
表36 特記事項
表37 特記事項
表38 特記事項
表39 特記事項
表40 特記事項


年度 令和4年度
路線名
河川名
工事名 岩見山送水ポンプ室築造工事
図面名称 解体工事特記仕様書(1)
縮尺 図面番号 A'-01/35
秩父広域市町村圏組合水道局
令和年月調製

建設廃棄物の処理	④ ① 分別処理方針	以下の品目は現場内にて分別を行った上で処理場へ搬出する。 木くず、金属くず、コンクリート塊、アスファルト、廃プラスチック、ガラス、陶磁器くず、紙くず、石膏ボード、エアコン等フロン使用機器、コラム、銅、ヒ素化合物木材、防腐剤使用木材、蛍光灯、硬質塩化ビニル管、汚泥、廃油	⑤ ① 一般事項	石綿等の取扱については、石綿障害予防規則(平成17年2月24日厚生労働省令第21号)(以下、「石綿則」という。)を遵守すること。	ア ベ ス ト 含 有 建 材 の 除 去	② 除去工事共通事項	専門工事業者 アスベスト含有建材の除去を直接行う専門業者については、工事に相応した技術を有することを証明する書類を監督員に提出する。 作業主任者の選出 石綿作業主任者技能講習又は平成18年3月以前の特任化学物質等作業主任者技能講習を終了したの中から、「石綿作業主任者」を選任しなければならない。 除去作業者の教育 作業者は、就業時に石綿則第27条に基づく教育を受けた者とする。また、一般健康診断、石綿健康診断及びじん肺健康診断を受診した者とし、肺機能に異常のない者とする。 特別管理産業廃棄物管理責任者の選出 排出業者は、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有するものを選任し管理しなければならない。ただし、アスベスト含有成形体の処理工事を除く。 表示及び掲示 更衣室など見やすい箇所に次の表示及び掲示を行う。 ※ アスベスト作業主任者名と職務内容 ※ 関係者以外立入禁止 ※ 喫煙・飲食の禁止 ※ 「アスベスト除去作業中」の表示 ※ アスベストの有害性 ※ 取り扱い上の注意事項 ※ 使用すべき保護具 周辺住民の見やすい箇所に以下の表示を行う。 ※ 「建築物等の解体等の作業に関するお知らせ(労働基準監督署への届出内容、粉じん飛散抑制装置、騒音防止措置等)」	6 舗装その他工事	1 路床 2 路盤 3 アスファルト舗装 4 地盤改良 5 着色透水アスファルト舗装	道断層 ※ 設ける(・ 山砂 ・ 山砂) ・ 設けない (2.2.2.2) CBR試験 ※ 行わない ・ 行う 締固め試験 ※ 行わない ・ 行う 種 別 ※ クラッシュラン C-40 厚さ mm (2.2.3.3) ・ 再生クラッシュラン RC-40 厚さ 60 mm ・ 粒調砕石 M-30 厚さ 100mm 舗装の構成 ※ 基層なし ・ 基層あり (2.2.4.2) 厚さ(mm) 表面 ・ 50 基層 ・ 50 アスファルト ・ ストレートアスファルト ・ 再生アスファルト ・ 透水性アスファルト 加熱アスファルト混合物の種類: 密粒アスコン、開粒度アスコン、再生粗粒度アスコン (2.2.4.3) 混合物の抽出試験 ※ 行わない ・ 行う (2.2.4.4) 施工場所 L型側溝下、縁石ブロック下、アスファルト舗装下の路盤 厚さ(mm) ※ 500 改良材仕様 セメント系固化工材 80kg/m ³ 室内CBR試験 ・ 行う ※ 行わない CBR試験基準値 2.0%以上 六価クロム溶出試験 ・ 行う ※ 行わない 配合表 配合量 自然石 まさ土 無機系硬化剤 混和剤 水 1000kg 0 240kg 12kg 108kg 仕 様 圧縮強度(7日) 8.6N/mm ² 曲げ強度(7日) 2.9N/mm ² 透水係数 0.35cm/S以上 路盤: 粒調砕石 t100 転圧 (2.2.5.6) コア採取試験 ・ 行わない ・ 行う 製作所 (株) 東栄企画サービス・(有) アルファシモト・(株) 中西保太郎商店又は同等品	
	② 再資源化等	建設廃棄物の種類 中間処理施設又は再資源化施設の名称等 所在地(km)	⑤ ② 再資源化の有無 再資源化施設の名称等 所在地(km)	アスベスト含有分析 ・ 行わない (調査済み) ○ 行う (分析結果は監督員に提出する。)		③ アスベスト含有吹付け材の除去	アスベスト含有吹付け材の除去工事 ・ 行う (適用範囲 ・ 図示) ・ 行わない	7 排水工事	1 排水溝 2 排水ます 3 排水管 4 溝ふた	種 別 ※ 図示による。 使用材料の限定 既成排水溝は極力再生品を使用すること。 現場打ち、既製再生品 ※ 図示による。 硬質塩化ビニル管 VPφ150~φ100 (表2.1.2.1) グレーチング蓋 耐荷重 一般部: 14t ※ 細目ノンスリップタイプ共	
	③ 産業廃棄物区域設定制度の活用	建設廃棄物の種類 再資源化の有無 再資源化施設の名称等 所在地(km)	⑤ ③ 産業廃棄物区域設定制度の活用	アスベスト粉じん濃度測定 ・ 行わない ※ 行う (測定する時期・場所等は下表による) 「JIS K 3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法-第1部- : 光学顕微鏡法及び定査電子顕微鏡法」による位相差、分級顕微鏡法による。		適用 測定名称 測定時期 測定場所 測定点 (各施工箇所ごと) 室名等	4 アスベスト含有保温材等の除去	アスベスト含有保温材の除去工事 ・ 行う (適用範囲 ・) ・ 行わない	8 植栽工事	1 枯損樹木芝等の処置 2 植栽基礎 3 植込み用土 4 支柱及び添木 5 芝張り 6 植栽の樹種	※ 引渡しの日から1年 ・ 引渡しの日から 年 (2.1.3.4) ・ 新植 (同等以上のものを再植栽) ・ 移植 (良土で埋め戻し整地) (2.1.3.6) ※ 適用しない(芝及び地被類を除く) ・ 適用する (2.1.2.2) ・ 現場発生のも 質土 ※ 客土 (2.1.3.3) 支 柱 ・ 鳥居形 ・ 添え柱 ・ 四脚 ・ 布掛け (2.1.3.3) 種 別 ※ こうらい芝 ・ 野芝の類 (2.1.4.2) 客土 ※ 行う ・ 行わない
	④ 最終処分	建設廃棄物の種類 再資源化の有無 再資源化施設の名称等 所在地(km)	⑤ ④ 最終処分	アスベスト含有吹付け材の除去工事 ・ 行う (適用範囲 ・ 図示) ・ 行わない		測定点総計	5 アスベスト含有成形体の処理	アスベスト含有成形体の除去工事 ・ 行う (適用範囲 ・ 天然リノリウム貼 ・ 天然リノリウム木) ・ 行わない			※ 養生シート等を用いて区画し、場外への飛散防止を行う。 掻き落とし、破壊、切断による除去方法 ※ 行わない ・ 行う…この場合は改修標柱(9.1.3)「アスベスト含有吹き付け材の除去」によること。 除去工法 ※ 粉じん飛散抑制剤などにより湿潤化したあとに、手ばらしによること。 ※ 除去物については改修標柱(9.1.3(b))により、密封処理とする。
	⑤ 処分場注意要する建設廃棄物	建設廃棄物の種類 再資源化の有無 再資源化施設の名称等 所在地(km)	⑤ ⑤ 処分場注意要する建設廃棄物	アスベスト含有吹付け材の除去工事 ・ 行う (適用範囲 ・ 図示) ・ 行わない		記録する項目 ア. 測定結果 イ. 測定時間 ウ. 測定位置 (測定高さとともに図面上に記載する。) エ. サンプリング条件 (メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量) オ. マウンティング法 カ. 顕微鏡視野面積、計数視野数 キ. 測定時(各測定場所ごと)の天候、温度、湿度、外気の風速及び風量	5 アスベスト含有成形体の処理	アスベスト含有成形体の除去工事 ・ 行う (適用範囲 ・ 天然リノリウム貼 ・ 天然リノリウム木) ・ 行わない			※ 養生シート等を用いて区画する。 除去工法 ※ 作業場は、散水等により湿潤化し、手ばらしによること。 ※ やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した状態で行うこと。 ※ 除去物については、粉じんの飛散防止に努め、特に破壊されたアスベスト含有成形体については、湿潤化の上、丈夫なプラスチック袋に入れる等の飛散防止措置を講ずること。
特別管理産業廃棄物の処分等	① 施工調査	建設廃棄物の種類 再資源化の有無 再資源化施設の名称等 所在地(km)	⑤ ① 施工調査	注1: 周囲状況により上記によりがたい場合は、監督員と協議する。 (例) アスベスト粉じん濃度測定方法	5 アスベスト含有成形体の処理	アスベスト含有成形体の除去工事 ・ 行う (適用範囲 ・ 天然リノリウム貼 ・ 天然リノリウム木) ・ 行わない			※ 養生シート等を用いて区画する。 除去工法 ※ 作業場は、散水等により湿潤化し、手ばらしによること。 ※ やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した状態で行うこと。 ※ 除去物については、粉じんの飛散防止に努め、特に破壊されたアスベスト含有成形体については、湿潤化の上、丈夫なプラスチック袋に入れる等の飛散防止措置を講ずること。		
	② 特別管理産業廃棄物の処理及び回収計画	建設廃棄物の種類 再資源化の有無 再資源化施設の名称等 所在地(km)	⑤ ② 特別管理産業廃棄物の処理及び回収計画	注1: 周囲状況により上記によりがたい場合は、監督員と協議する。 (例) アスベスト粉じん濃度測定方法	5 アスベスト含有成形体の処理	アスベスト含有成形体の除去工事 ・ 行う (適用範囲 ・ 天然リノリウム貼 ・ 天然リノリウム木) ・ 行わない			※ 養生シート等を用いて区画する。 除去工法 ※ 作業場は、散水等により湿潤化し、手ばらしによること。 ※ やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した状態で行うこと。 ※ 除去物については、粉じんの飛散防止に努め、特に破壊されたアスベスト含有成形体については、湿潤化の上、丈夫なプラスチック袋に入れる等の飛散防止措置を講ずること。		
	③ PCBを含む機器類等	建設廃棄物の種類 再資源化の有無 再資源化施設の名称等 所在地(km)	⑤ ③ PCBを含む機器類等	注1: 周囲状況により上記によりがたい場合は、監督員と協議する。 (例) アスベスト粉じん濃度測定方法	注1: 周囲状況により上記によりがたい場合は、監督員と協議する。 (例) アスベスト粉じん濃度測定方法	5 アスベスト含有成形体の処理	アスベスト含有成形体の除去工事 ・ 行う (適用範囲 ・ 天然リノリウム貼 ・ 天然リノリウム木) ・ 行わない			※ 養生シート等を用いて区画する。 除去工法 ※ 作業場は、散水等により湿潤化し、手ばらしによること。 ※ やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した状態で行うこと。 ※ 除去物については、粉じんの飛散防止に努め、特に破壊されたアスベスト含有成形体については、湿潤化の上、丈夫なプラスチック袋に入れる等の飛散防止措置を講ずること。	
	④ 特殊な建設副産物の回収及び処分	建設廃棄物の種類 再資源化の有無 再資源化施設の名称等 所在地(km)	⑤ ④ 特殊な建設副産物の回収及び処分	注1: 周囲状況により上記によりがたい場合は、監督員と協議する。 (例) アスベスト粉じん濃度測定方法	注1: 周囲状況により上記によりがたい場合は、監督員と協議する。 (例) アスベスト粉じん濃度測定方法	5 アスベスト含有成形体の処理	アスベスト含有成形体の除去工事 ・ 行う (適用範囲 ・ 天然リノリウム貼 ・ 天然リノリウム木) ・ 行わない			※ 養生シート等を用いて区画する。 除去工法 ※ 作業場は、散水等により湿潤化し、手ばらしによること。 ※ やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した状態で行うこと。 ※ 除去物については、粉じんの飛散防止に努め、特に破壊されたアスベスト含有成形体については、湿潤化の上、丈夫なプラスチック袋に入れる等の飛散防止措置を講ずること。	
	⑤ その他建設副産物の回収及び処分	建設廃棄物の種類 再資源化の有無 再資源化施設の名称等 所在地(km)	⑤ ⑤ その他建設副産物の回収及び処分	注1: 周囲状況により上記によりがたい場合は、監督員と協議する。 (例) アスベスト粉じん濃度測定方法	注1: 周囲状況により上記によりがたい場合は、監督員と協議する。 (例) アスベスト粉じん濃度測定方法	5 アスベスト含有成形体の処理	アスベスト含有成形体の除去工事 ・ 行う (適用範囲 ・ 天然リノリウム貼 ・ 天然リノリウム木) ・ 行わない			※ 養生シート等を用いて区画する。 除去工法 ※ 作業場は、散水等により湿潤化し、手ばらしによること。 ※ やむを得ず破壊しなければならない場合には、十分に湿潤化した状態で行うこと。 ※ 除去物については、粉じんの飛散防止に努め、特に破壊されたアスベスト含有成形体については、湿潤化の上、丈夫なプラスチック袋に入れる等の飛散防止措置を講ずること。	

年度	令和4年度
路線名	河川名
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事
図面名称	解体工事特設仕様書(2)
縮尺	図面番号 A'-02 / 35
秩父広域市町村圏組合水道局	
令和 年 月 調製	

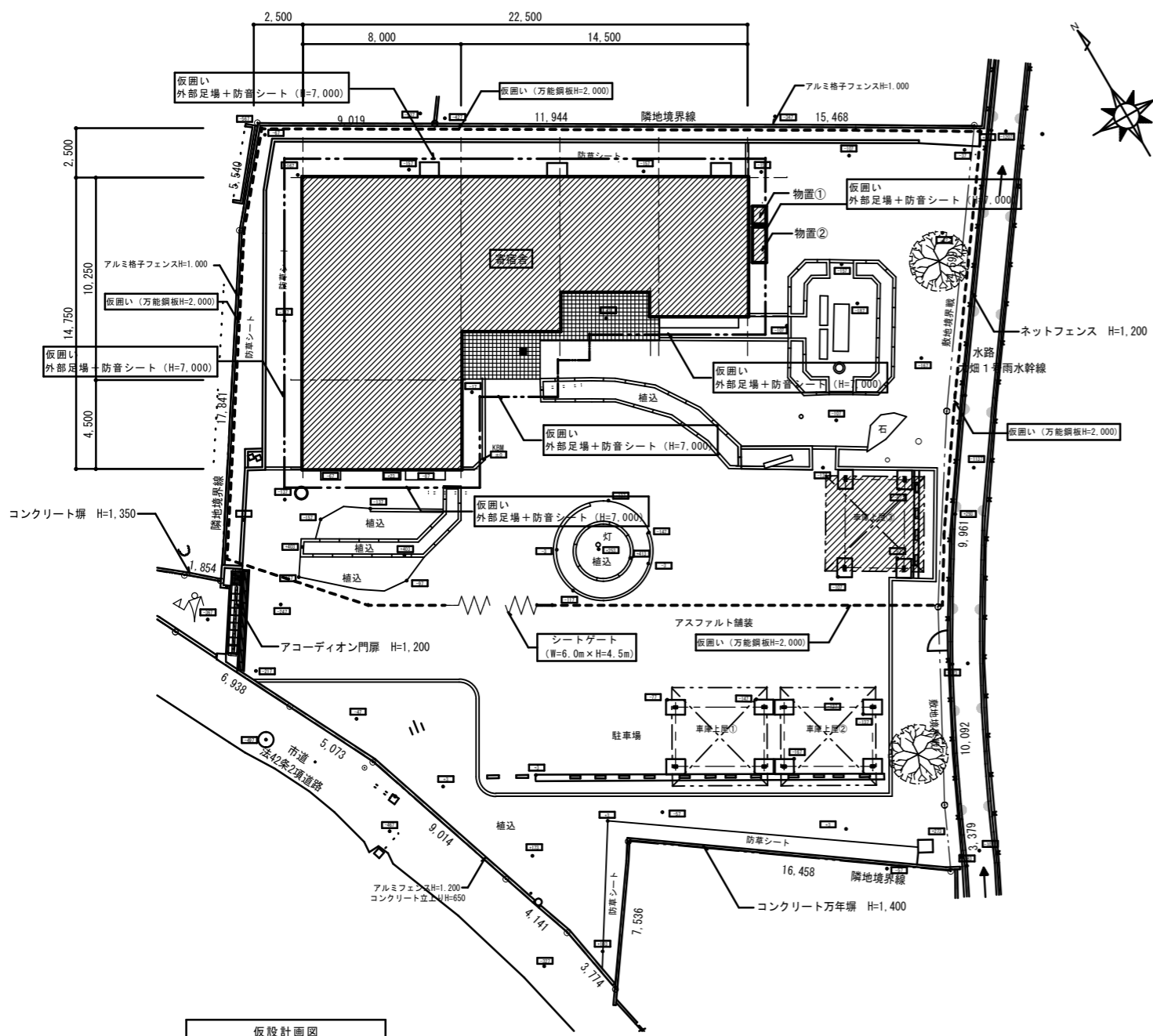


現況配置図

 既存建物を示す

年度	令和4年度		
路線名			
河川名			
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	現況配置図		
縮尺	A1:1/150 A3:1/300	図面番号	A'-03 / 35
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			

仮設計画図



仮設計画図

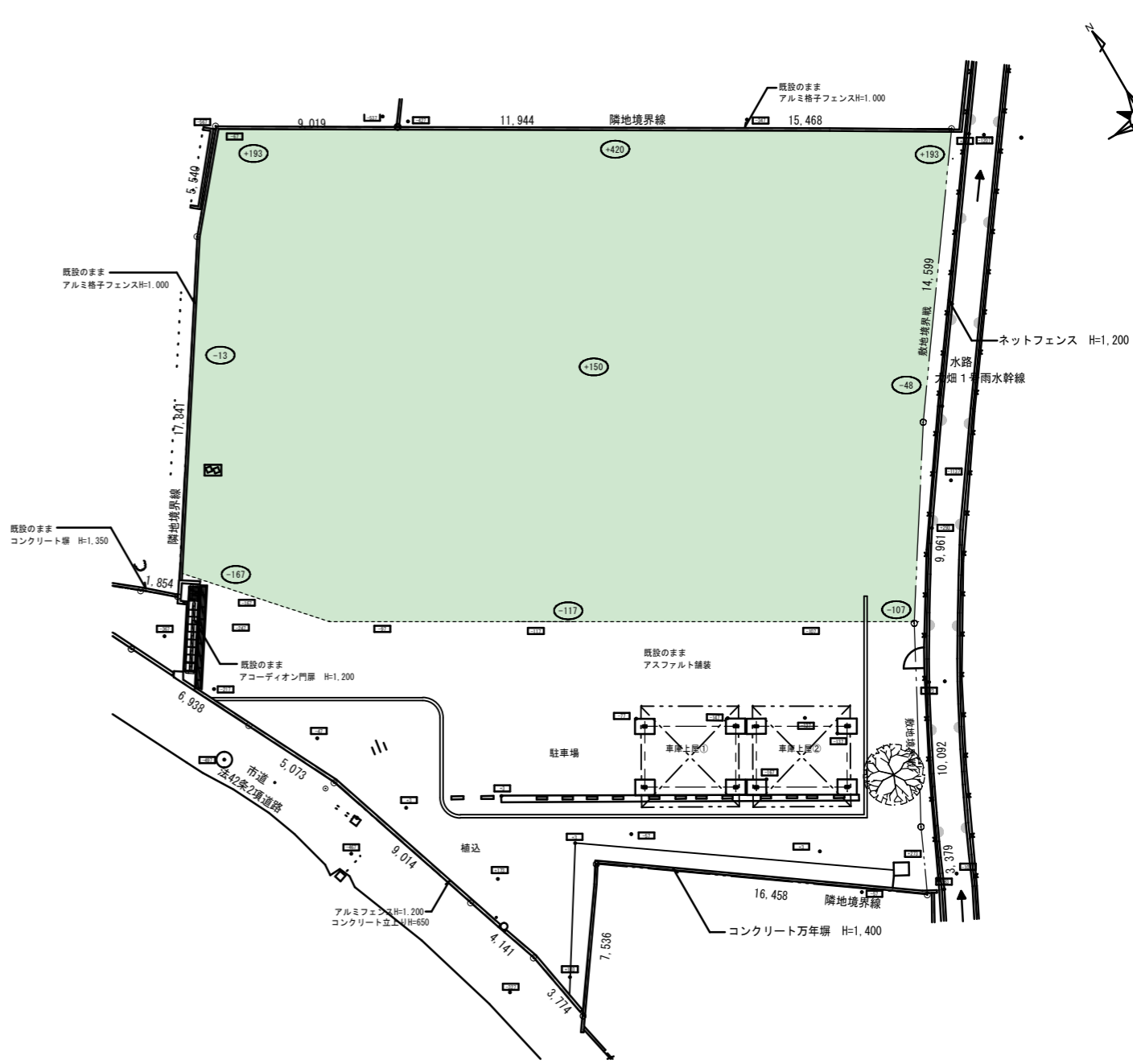
特記事項

1. 工事車輛の出入りの際には、十分な安全配慮を講ずること。
2. 本工事の作業や工事車輛が原因で搬入経路の路面や構内工作物、舗装等に損害を与えた場合は速やかに復旧対策を講じ、請負業者が責任を持って監督員の指示に従い復旧の応じること。

凡例

- 解体建物を示す (宿舍棟ほか 付属建物)
- 仮囲いの範囲 (万能鋼板H=2,000) 工事範囲全周
- 仮囲いの範囲 『くさび繫結足場+防音シート (H=7,000)』 ※尚、狭い箇所では外部足場が設置出来ない箇所は単管一本足場とする。
- 工所用仮設シートゲート (W=6.0m x H=4.5m)
- 交通整理員配置位置を示す (延べ82日) 工事期間における、土曜日、日曜日、祝日を除く稼働日で、解体、撤去及び車輛運搬・搬出入の稼働時は最低1名以上の交通整理員を置く。 図示する位置の他、必要に応じて交通整理員を配置する事。

解体撤去後計画図



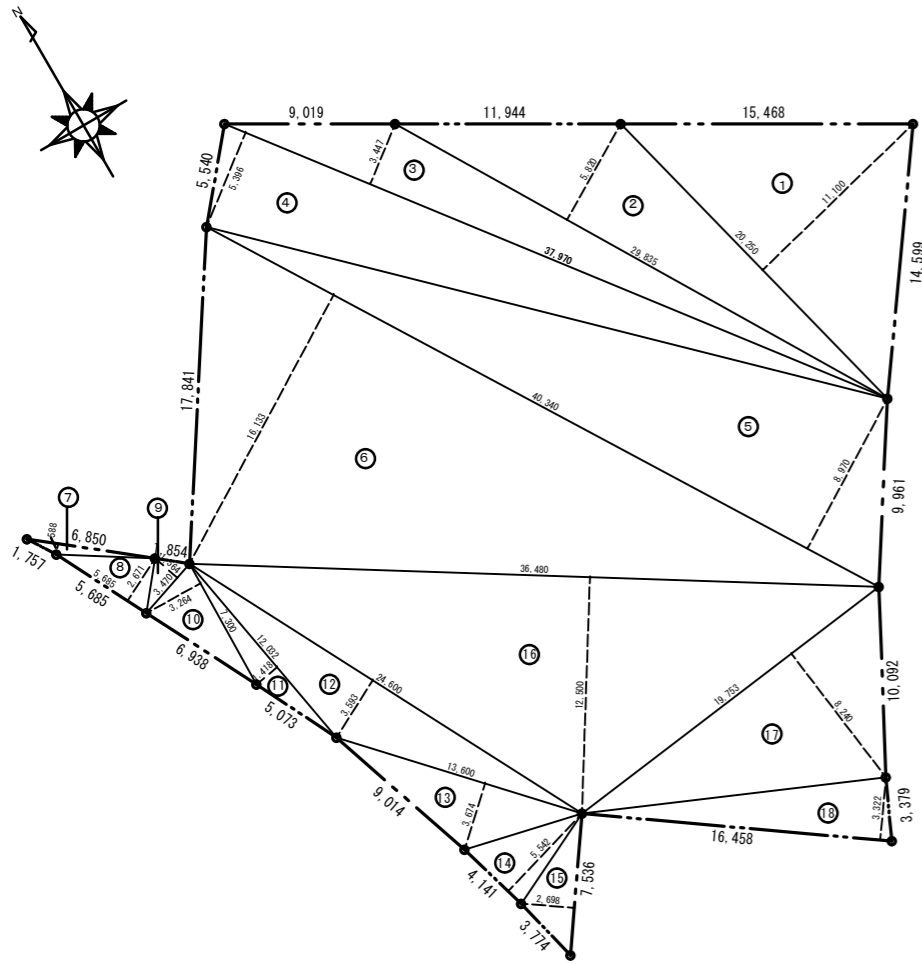
解体撤去後計画図

- 現況レベルのままを示す
- 計画レベルを示す

凡例

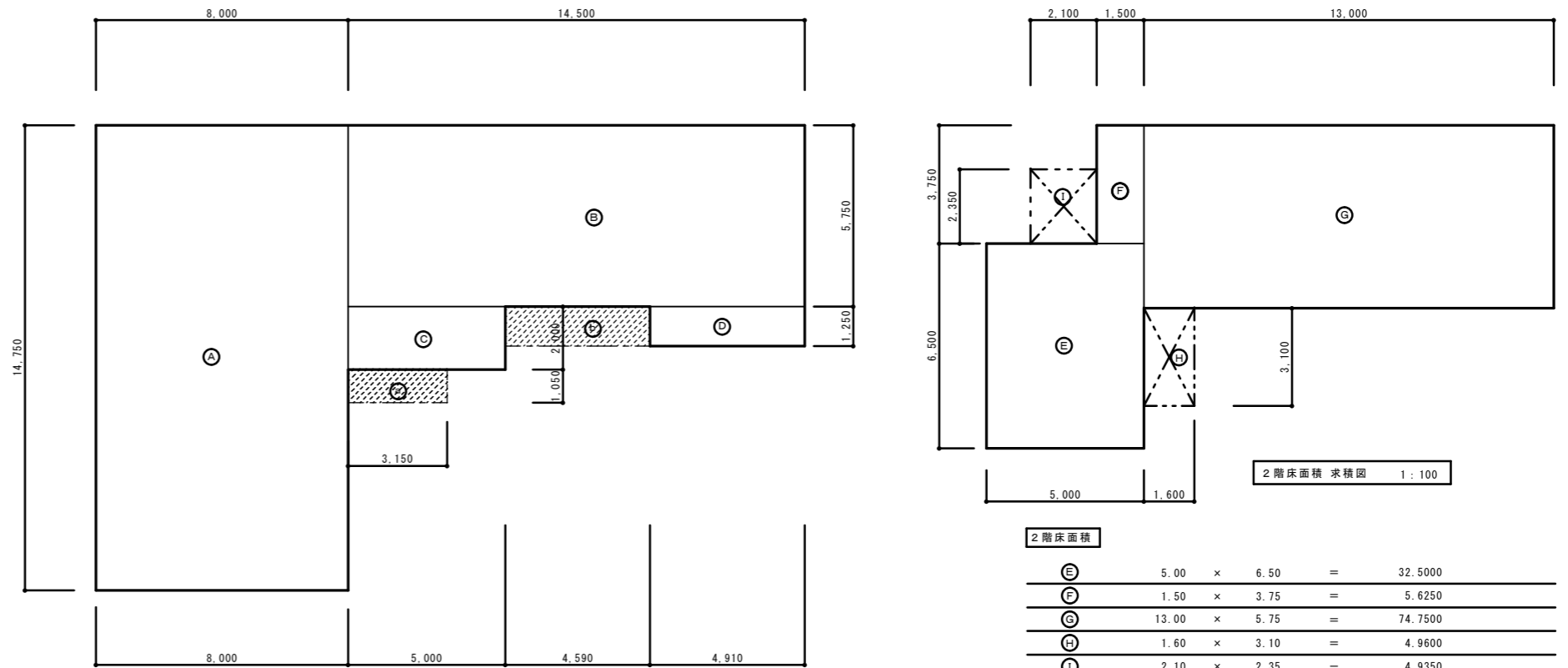
- 砕石舗装の範囲を示す 再生砕石敷き (RC-40) t=60 路盤は十分転圧を行うこと。 砕石舗装高さは現状地盤高を基本とするが、1.5%程度の水勾配を確保すること。

年度	令和4年度		
路線名			
河川名			
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	仮設計画置図 解体撤去後計画図		
縮尺	A1 : 1/150 A3 : 1/300	図面番号	A'-04 / 35
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			



敷地求積図 1:200

敷地求積		
①	20.258 × 11.100	= 224.8638
②	29.835 × 5.82	= 173.6397
③	37.970 × 3.447	= 130.88259
④	37.970 × 5.396	= 204.88612
⑤	40.340 × 8.970	= 361.8498
⑥	40.340 × 16.133	= 650.80522
⑦	6.850 × 0.588	= 4.0278
⑧	5.685 × 2.671	= 15.184635
⑨	3.470 × 1.564	= 5.42708
⑩	7.300 × 3.264	= 23.8272
⑪	12.032 × 1.416	= 17.037312
⑫	24.600 × 3.593	= 88.3878
⑬	13.600 × 3.674	= 49.9664
⑭	4.141 × 5.542	= 22.949422
⑮	7.536 × 2.698	= 20.332128
⑯	36.480 × 12.500	= 456.0000
⑰	19.753 × 8.240	= 162.76472
⑱	16.458 × 3.322	= 54.6734756
合計		= 2,667.5048
1/2		= 1,333.7524
敷地面積		= 1,333.75 m ²



1階床面積 求積図 1:100

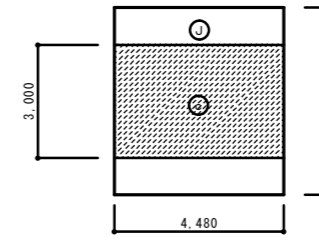
2階床面積 求積図 1:100

2階床面積			
⑤	5.00 × 6.50	=	32.5000
⑥	1.50 × 3.75	=	5.6250
⑦	13.00 × 5.75	=	74.7500
④	1.60 × 3.10	=	4.9600
⑩	2.10 × 2.35	=	4.9350
合計		=	122.7700
			122.77 m ²

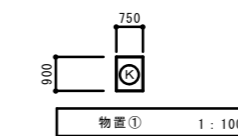
(バルコニー部分を除く-2階床面積 112.87 m²)
 (バルコニー部分を除く-延床面積 330.33 m²)

1階床面積			
①	8.00 × 14.75	=	118.0000
②	14.50 × 5.75	=	83.3750
③	5.00 × 2.00	=	10.0000
④	4.91 × 1.25	=	6.1375
合計		=	217.5125
			217.51 m ²

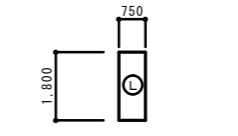
建築面積			
①	8.00 × 14.75	=	118.0000
②	14.50 × 5.75	=	83.3750
③	5.00 × 2.00	=	10.0000
④	4.91 × 1.25	=	6.1375
⑤	3.15 × 1.05	=	3.3075
⑥	4.59 × 1.25	=	5.7375
合計		=	226.5575
			226.55 m ²



車庫上屋①②③ 1:100



物置① 1:100



物置② 1:100

床面積			
④	4.48 × 4.961	=	22.2252
合計		=	22.22 m ²

建築面積			
③	4.48 × 3.00	=	13.4400
合計		=	13.44 m ²

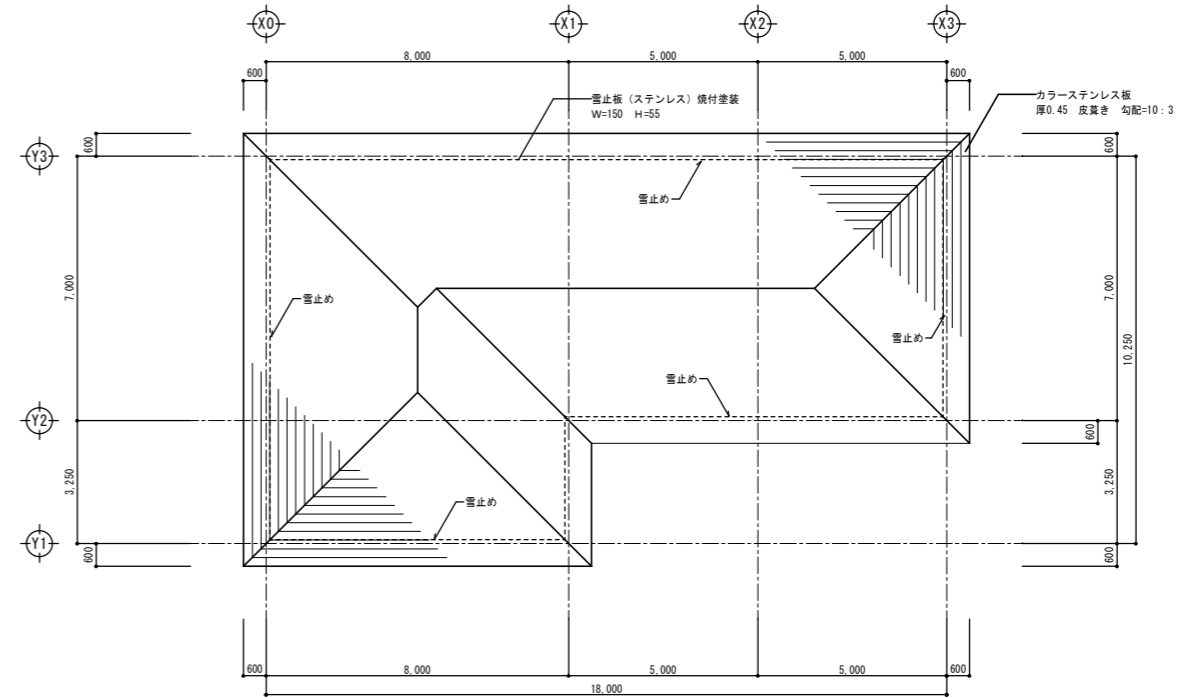
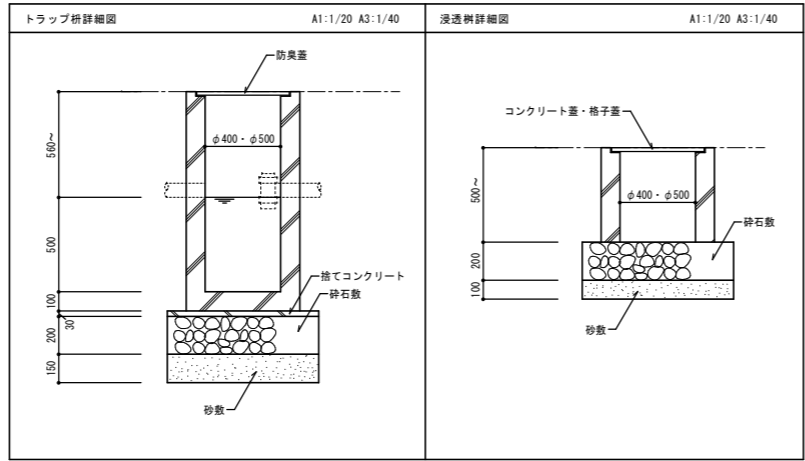
建築面積・床面積			
⑤	0.75 × 0.90	=	0.6750
合計		=	0.67 m ²

建築面積・床面積			
⑥	0.75 × 1.80	=	1.3500
合計		=	1.35 m ²

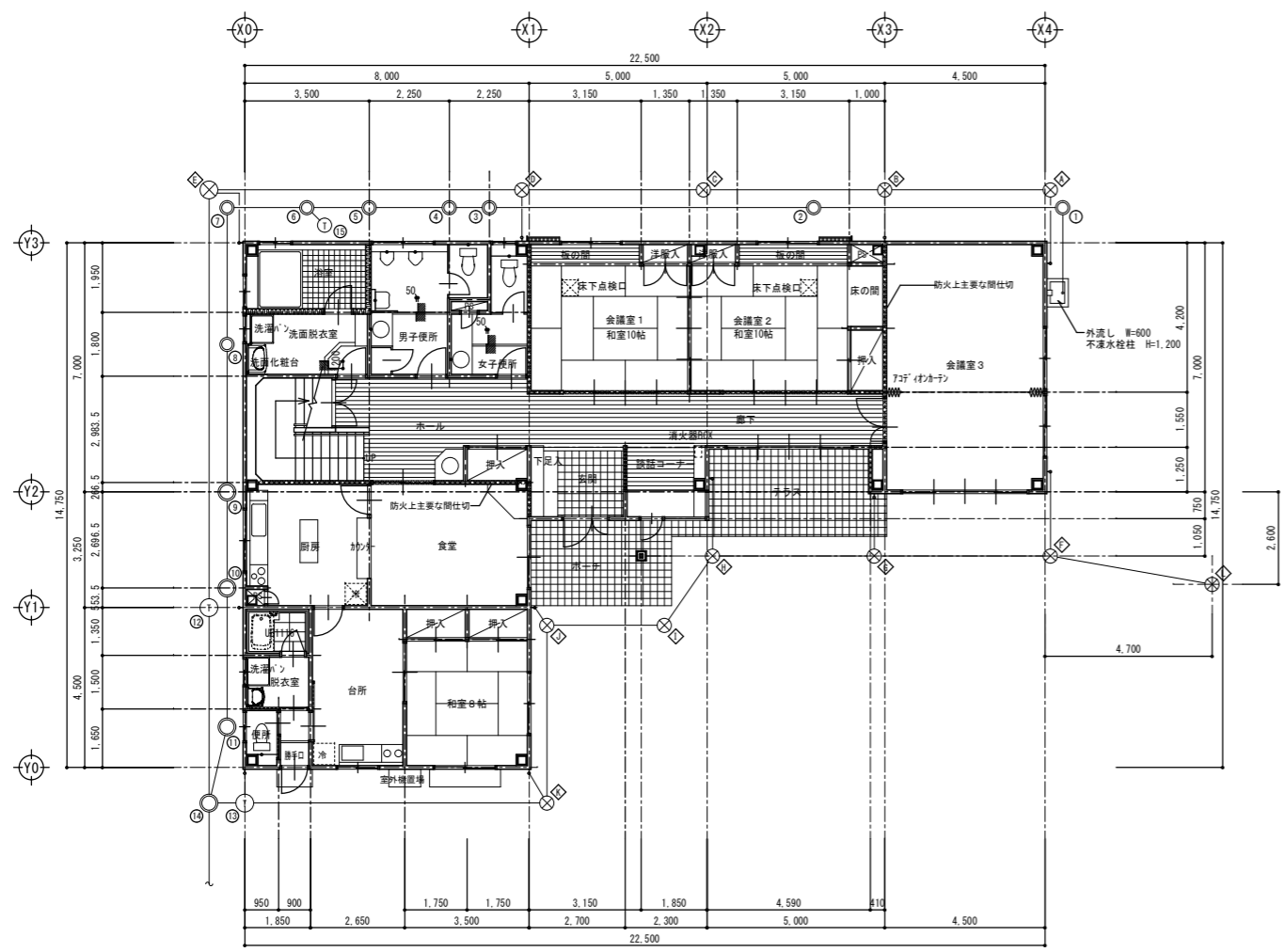
面積表							
敷地面積							1,333.75m ²
	既設建物①	既設建物②	既設建物③	既設建物④	既設建物⑤	既設建物⑥	合計
	寄宿舍	車庫上屋①	車庫上屋②	車庫上屋③	物置①	物置②	
建築面積	226.55m ²	13.44m ²	13.44m ²	13.44m ²	0.67m ²	1.35m ²	268.89m ²
1階床面積	217.51m ²	22.22m ²	22.22m ²	22.22m ²	0.67m ²	1.35m ²	286.19m ²
2階床面積	122.77m ²	—	—	—	—	—	122.77m ²
延床面積	340.28m ²	22.22m ²	22.22m ²	22.22m ²	0.67m ²	1.35m ²	408.96m ²

年度	令和4年度
路線名	
河川名	
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事
図面名称	敷地求積図・建物面積図
縮尺	A1:1/100・1/200 A3:1/200・1/400
図面番号	A'-05 / 35
秩父広域市町村圏組合水道局	
令和 年 月 調製	

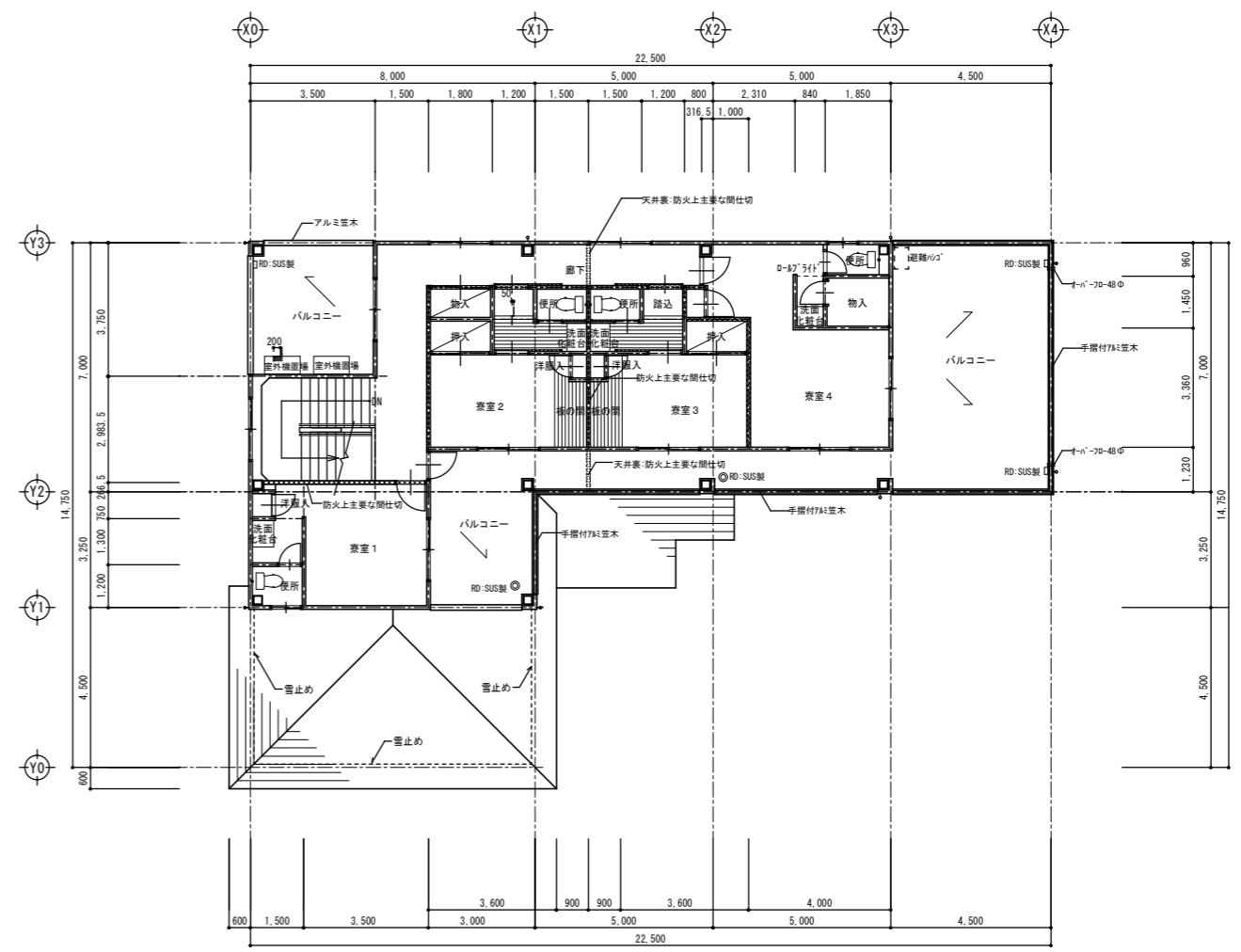
記号	橋名称	橋寸法	備考	記号	橋名称	橋寸法	備考
①	汚水橋	φ400	防臭蓋	◇	浸透橋	φ400	格子蓋
②	"	"	"	◇	"	"	"
③	"	"	"	◇	"	"	"
④	"	"	"	◇	"	"	"
⑤	"	"	"	◇	"	φ500	"
⑥	"	"	"	◇	"	φ400	コン蓋
⑦	"	"	"	◇	"	"	"
⑧	"	"	"	◇	"	"	"
⑨	"	φ500	"	◇	"	"	"
⑩	"	"	"	◇	"	"	"
⑪	"	"	"	◇	"	φ500	格子蓋
⑫	トラップ橋	φ500	"	◇	"	φ400	"
⑬	"	"	"	◇	"	"	"
⑭	汚水橋	φ500	"	◇	"	"	"
⑮	トラップ橋	φ400	"	◇	"	"	"



屋根伏図 A1:1/100 A3:1/200



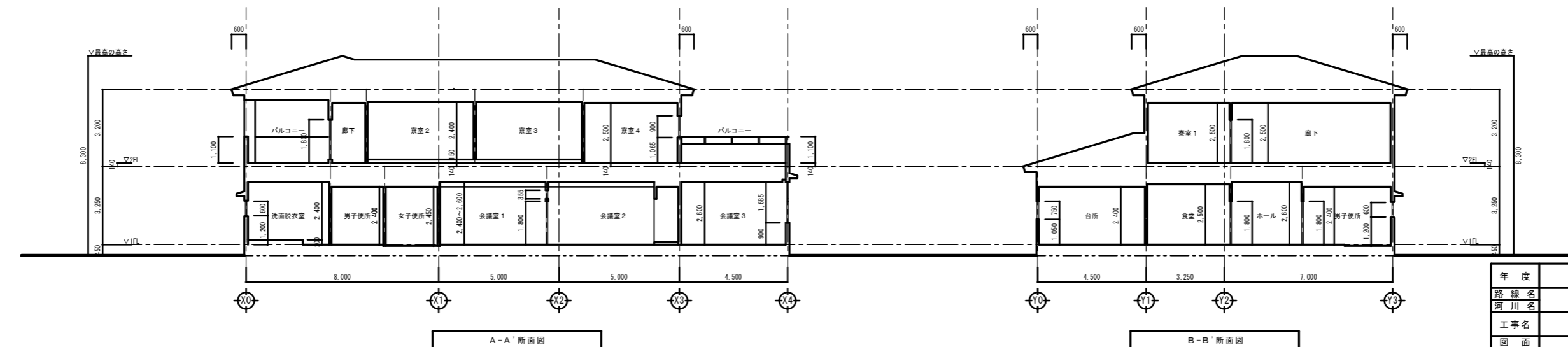
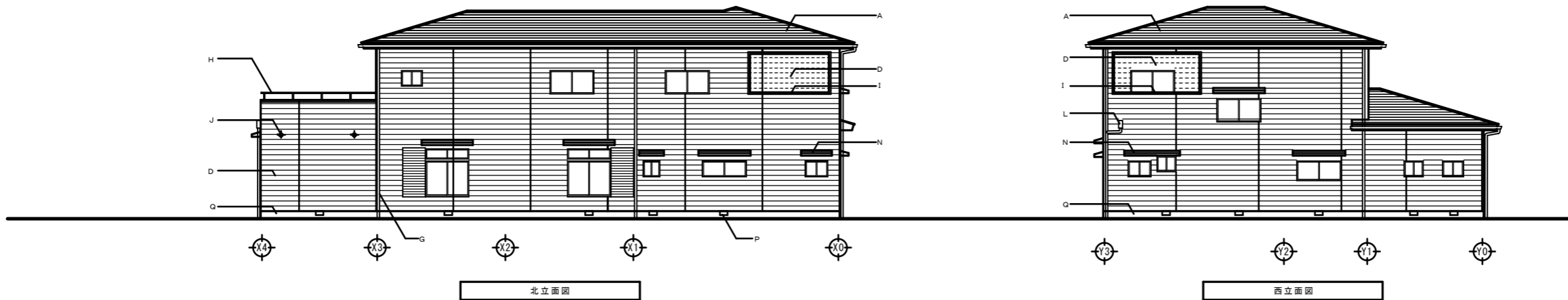
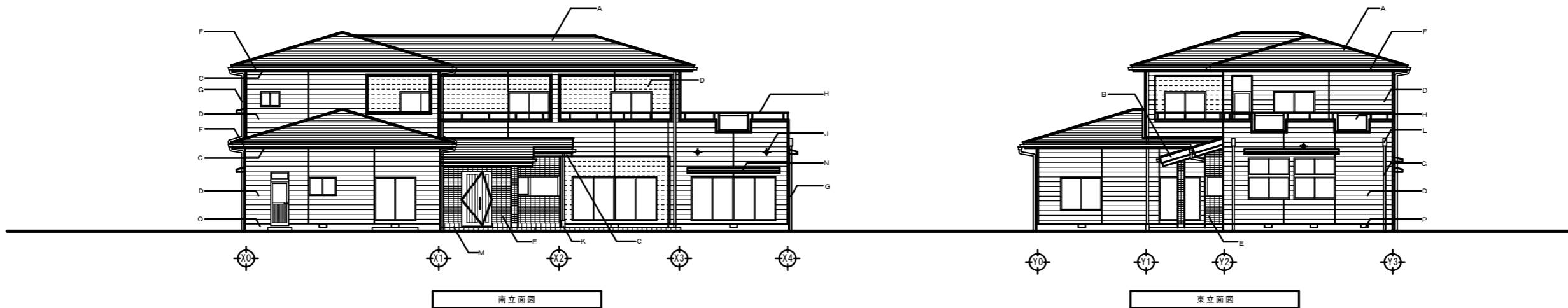
1階平面図 A1:1/100 A3:1/200



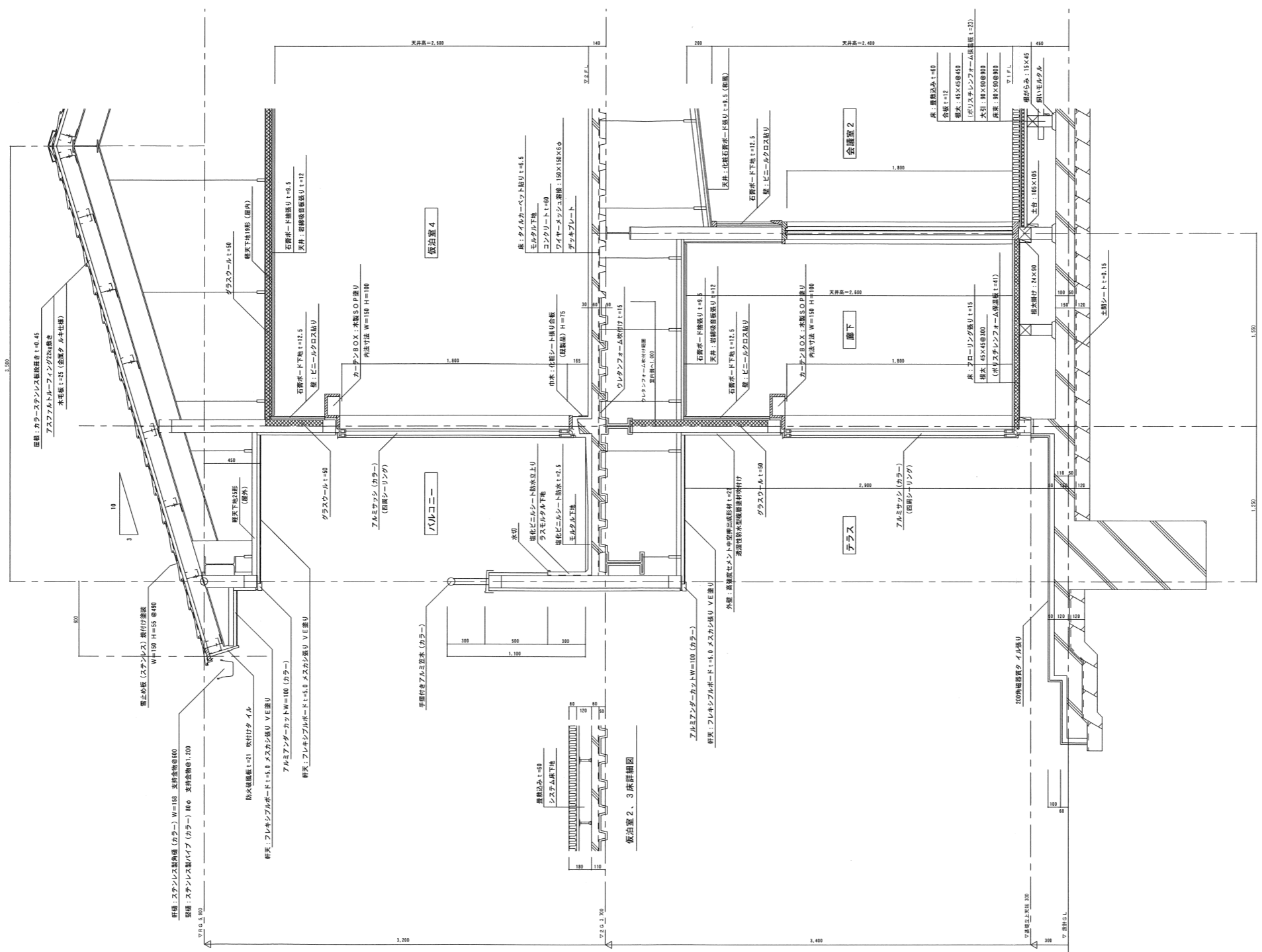
2階平面図 A1:1/100 A3:1/200

年度	令和4年度		
路線名	河川名		
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	現況1階・2階平面図		
縮尺	図示	図面番号	A'-07 / 35
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			

A	屋根	カラステンレスt=0.45段葺	E	外壁	タイル張(乾式工法)	I	窓木	アルミ製	M	床	200角磁器タイル張	Q	外部巾木	モルタル刷毛引き
B	ケラバ	防火破風板 t=21吹付タイル	F	軒種	塩ビ製	J	換気パイプ	SUS製 48φ	N	庇	アルミ製	R		
C	鼻隠し	防火破風板 t=21吹付タイル	G	壁種	カラー塩ビ製 75φ	K	排水カバー	SUS製 3カ所	O	下樋水切	アルミ製	S		
D	外壁	高強度セメント中空押出成形材t=22	H	手摺	アルミ笠木付	L	飾り網	塩ビ製	P	床下換気口		T		

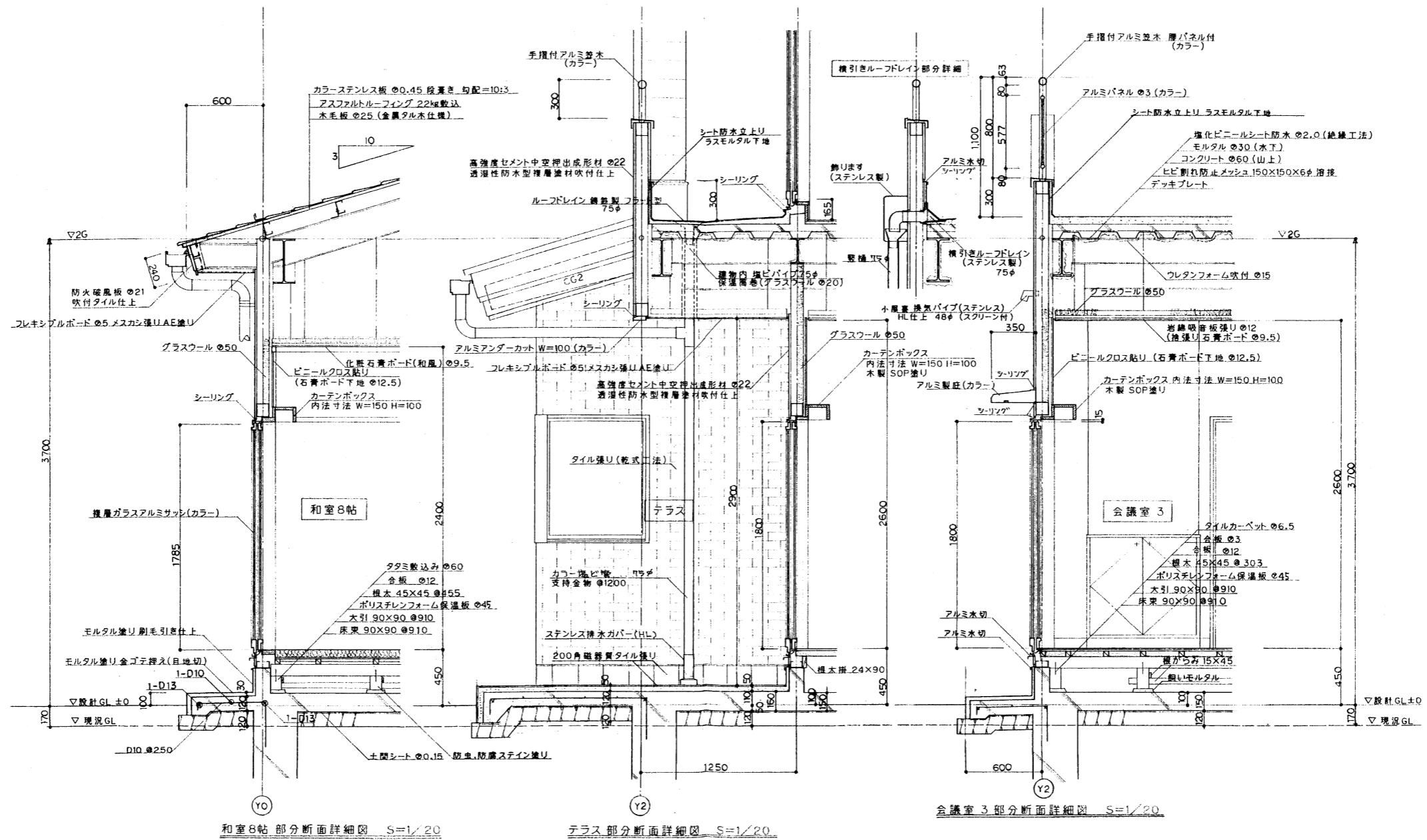


年度	令和4年度	
路線名		
河川名		
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事	
図面名称	現況立面図・現況断面図	
縮尺	A1:1/100	図面番号 A'-08 / 35
秩父広域市町村圏組合水道局		
令和 年 月 調製		

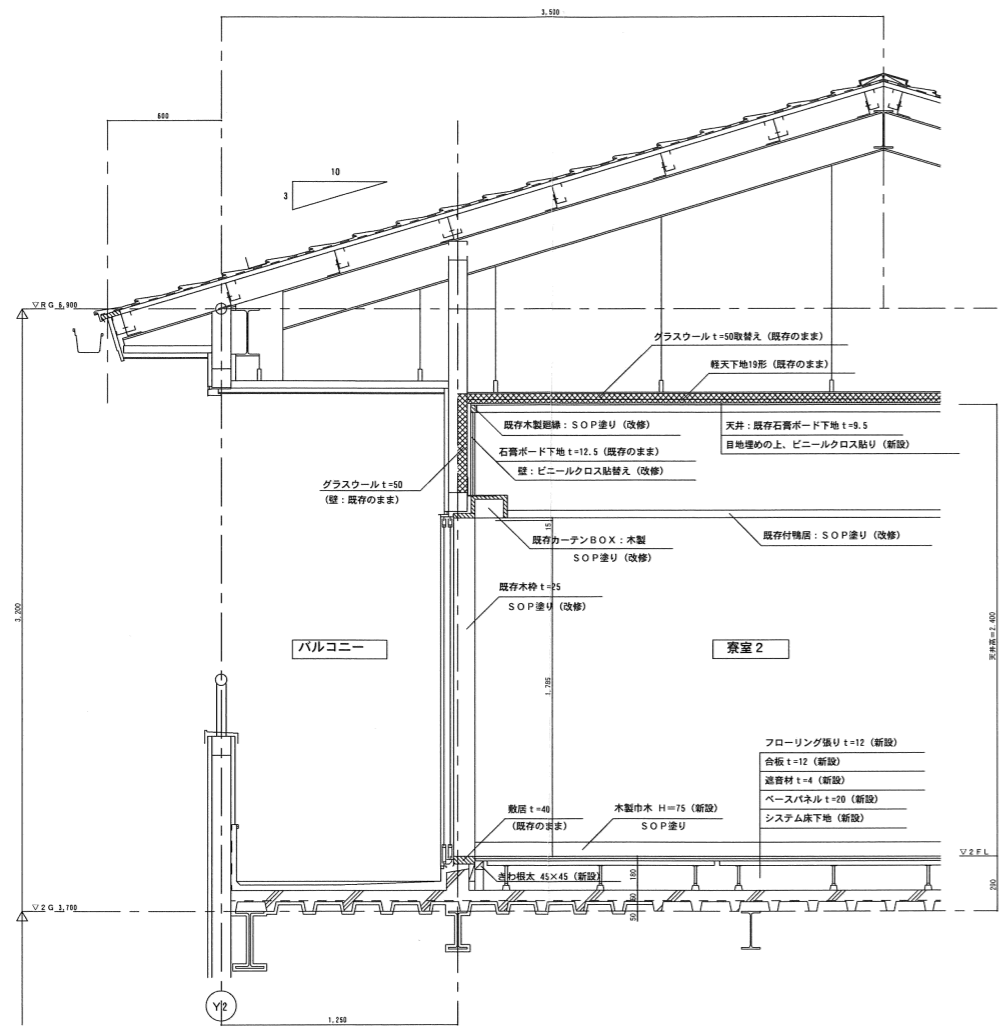


矩計図

年度	令和4年度		
路線名	河川名		
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	矩計図		
縮尺	A1:1/20 A3:1/40	図面番号	A'-09 / 35
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			



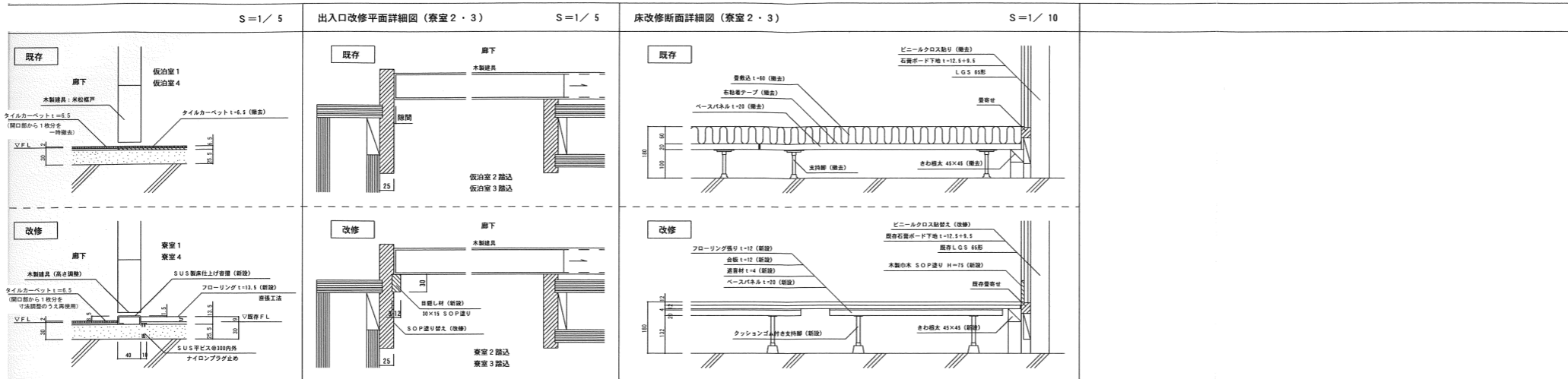
年度	令和4年度		
路線名	河川名		
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	断面詳細図(1)		
縮尺	A1:1/20 A3:1/40	図面番号	A'-10 / 35
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			



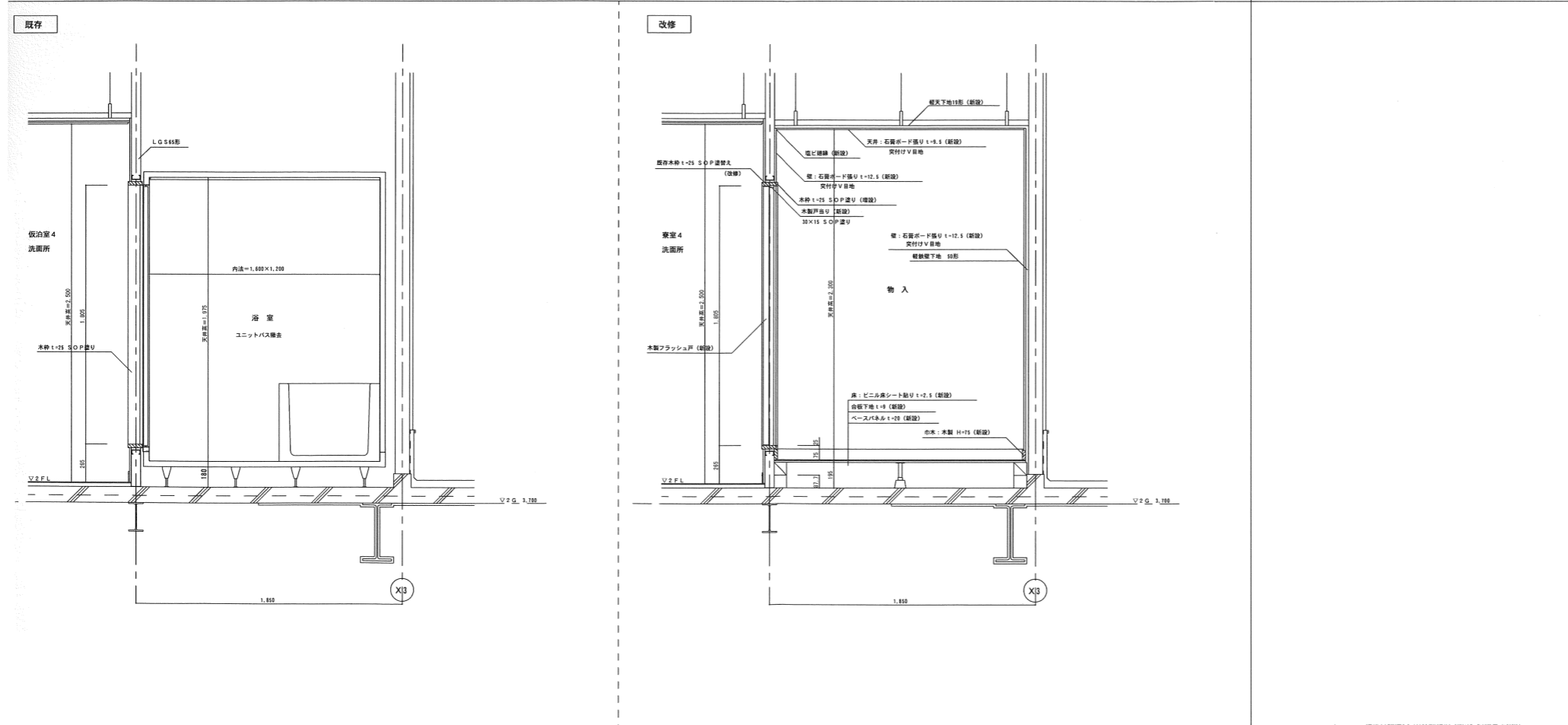
寮室 2 断面詳細図

寮室 4 断面詳細図

年度	令和 4 年度		
路線名			
河川名			
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	断面詳細図 (2)		
縮尺	A1:1/20 A3:1/40	図面番号	A'-11 / 35
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			



ニットバスを物入に改修 断面詳細図 S=1/20



年度	令和4年度	
路線名	河川名	
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事	
図面名称	各部詳細図	
縮尺	A1:1/5・1/10・1/20 A3:1/10・1/20・1/40	図面番号 A'-12 / 35
秩父広域市町村圏組合水道局		
令和 年 月 調製		

消火器BOX詳細 A1:1/10 A3:1/20

専用フック付 BR-101 参考品番 杉田エース UFB-1F-104
ステンレス製 焼付塗装 アクリル磨付

流し台水切プレート詳細 A1:1/5 A3:1/10

水切 3mm
SUS 304 厚0.6
流し台天蓋
ケイ酸カルシウム板 厚12
支持金物: P-3.2×50 600

カーテンBOX 1詳細 A1:1/5 A3:1/10

R-3.2
FB-50-3 #600
カーテンボックス: 木製厚20 SOP塗
木製厚25 SOP塗

カーテンBOX 2詳細 A1:1/5 A3:1/10

FB-50-3 #600
カーテンボックス: 木製厚20 SOP塗
木製厚25 SOP塗

カーテンBOX 3詳細 A1:1/5 A3:1/10

FB-50-3 #600
カーテンボックス: 木製厚20 SOP塗
木製厚40

ロールブラインドBOX詳細 A1:1/5 A3:1/10

石膏ボード φ12.5
ビニールクロス貼
ロールブラインドBOX
木製厚20 SOP塗

配管立上り詳細 A1:1/20 A3:1/40

木製厚25 SOP塗
樹脂材厚25 ポリウレタン塗膜 (壁木)
90×40
90×40 #300
1.235 (1.185)

※ () 内寸法は洗面脱衣室及び脱衣室洗濯機パン廻りを示す。

談話コーナー格子詳細 A1:1/20 A3:1/40

樹脂材厚25 ポリウレタン塗膜 (壁木)
樹脂材厚25 ポリウレタン塗膜 (壁木)
樹脂材90×90 ポリウレタン塗膜 (壁木)
樹脂材40×40 ポリウレタン塗膜 (壁木)
1.250

玄関式台詳細 A1:1/10 A3:1/20

樹脂材厚25 ポリウレタン塗膜 (壁木)
樹脂材40×40 ポリウレタン塗膜 (壁木)
樹脂材厚25 ポリウレタン塗膜 (壁木)
式台: 既製品 W=450 φ45 化粧単板張り(WPC加工)
上り板: 既製品 90×150 化粧単板張り(WPC加工)
ポリスチレンフォーム保温板 φ41(脚付タイプ)
横太 45×45 #300
太目: 90×90 #910
底板: 90×90 #910
脚: モルタル

浴室防水詳細 A1:1/20 A3:1/40

150角磁器質タイル張り (下地: モルタル)
埋込エコーコンクリート 厚60mm
ポリスチレンフォーム 厚25mm
保護モルタル 厚30mm
アスファルト防水 (E-1)
防シモルタル
十間コンクリート 厚150mm

仮泊室2・3床組詳細 A1:1/10 A3:1/20

樹脂材90×75 ポリウレタン塗膜 (壁木)
化粧シート貼合板(黒色) H=75
タイベーパー 厚6.5
フローリング張り φ15 (WPC加工)
ベースパネル厚20
クッションゴム
クッションシート厚2.3
合板1.2+3
ベースパネル厚20
クッションゴム
タタミ裏紙厚60
ベースパネル厚20
市販標準テープ

踏込部分
便所部分
和室部分

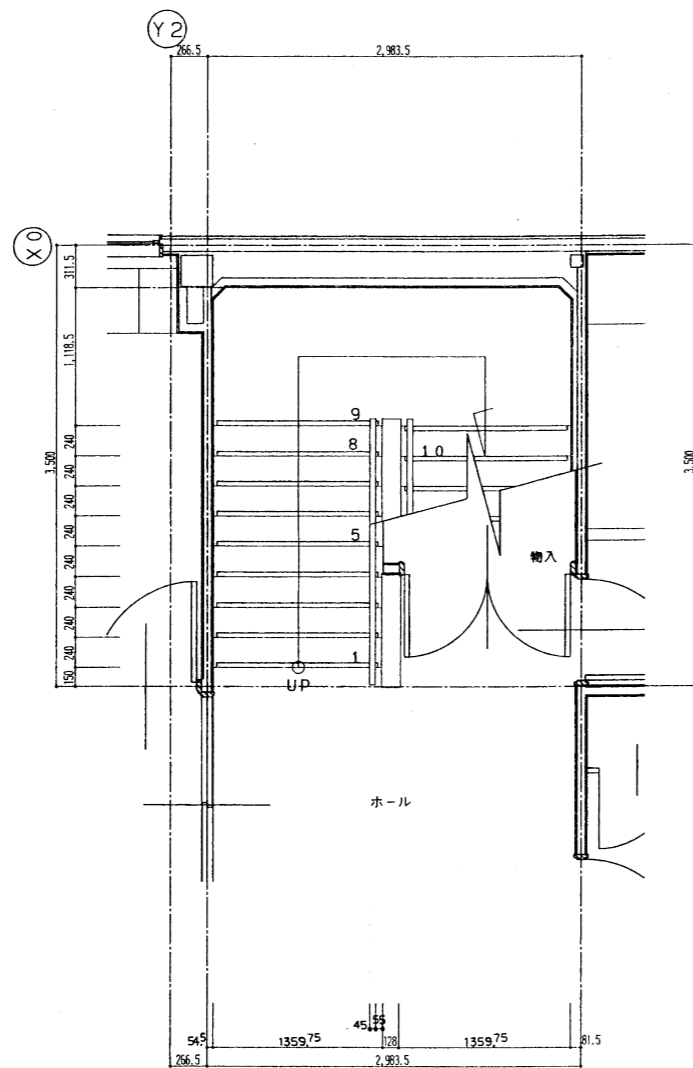
ユニットバス出入口詳細 A1:1/10 A3:1/20

樹脂材厚25 ポリウレタン塗膜 (壁木)
樹脂材厚25 ポリウレタン塗膜 (壁木)
樹脂材厚25 ポリウレタン塗膜 (壁木)

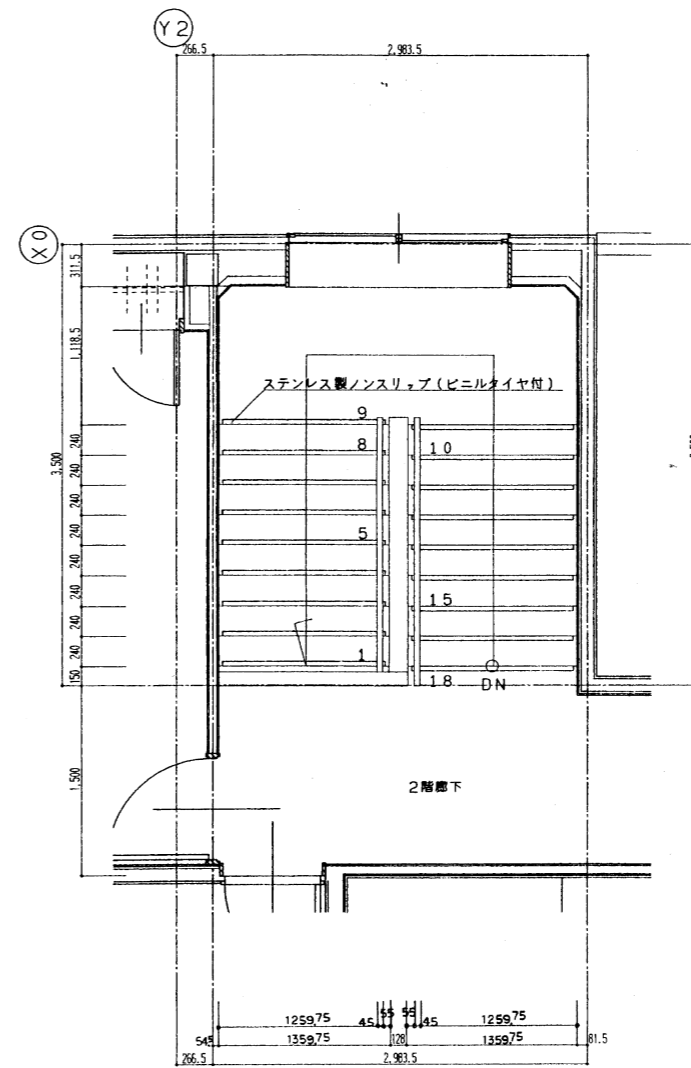
室外機置場詳細 A1:1/10 A3:1/20

樹脂材厚25 ポリウレタン塗膜 (壁木)
樹脂材厚25 ポリウレタン塗膜 (壁木)
樹脂材厚25 ポリウレタン塗膜 (壁木)

年度	令和4年度	
路線名	河川名	
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事	
図面名称	雑詳細図	
縮尺	図示	図面番号 A'-13 / 35
秩父広域市町村圏組合水道局		
令和 年 月 調製		

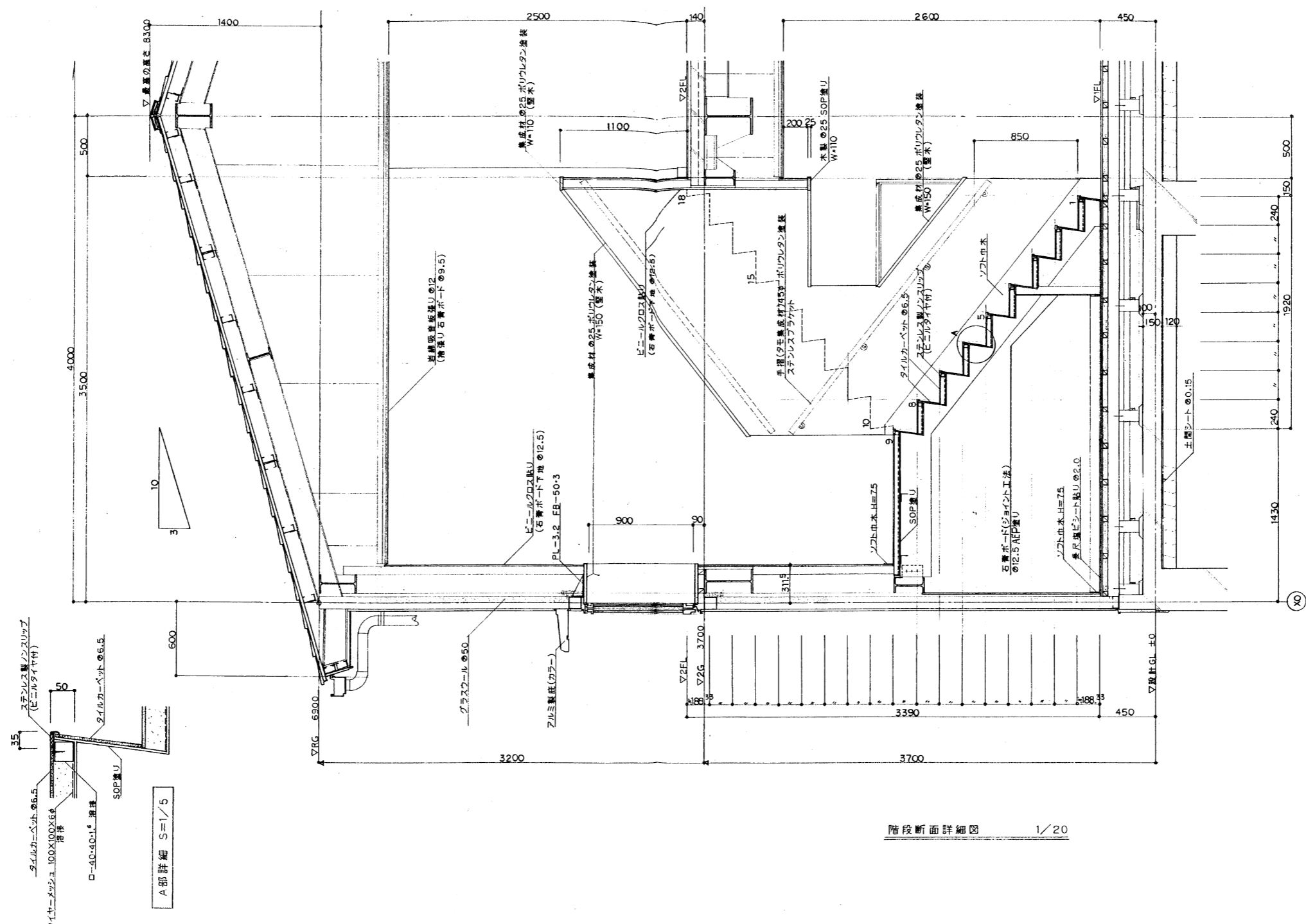


1階階段平面詳細図 S=1/30



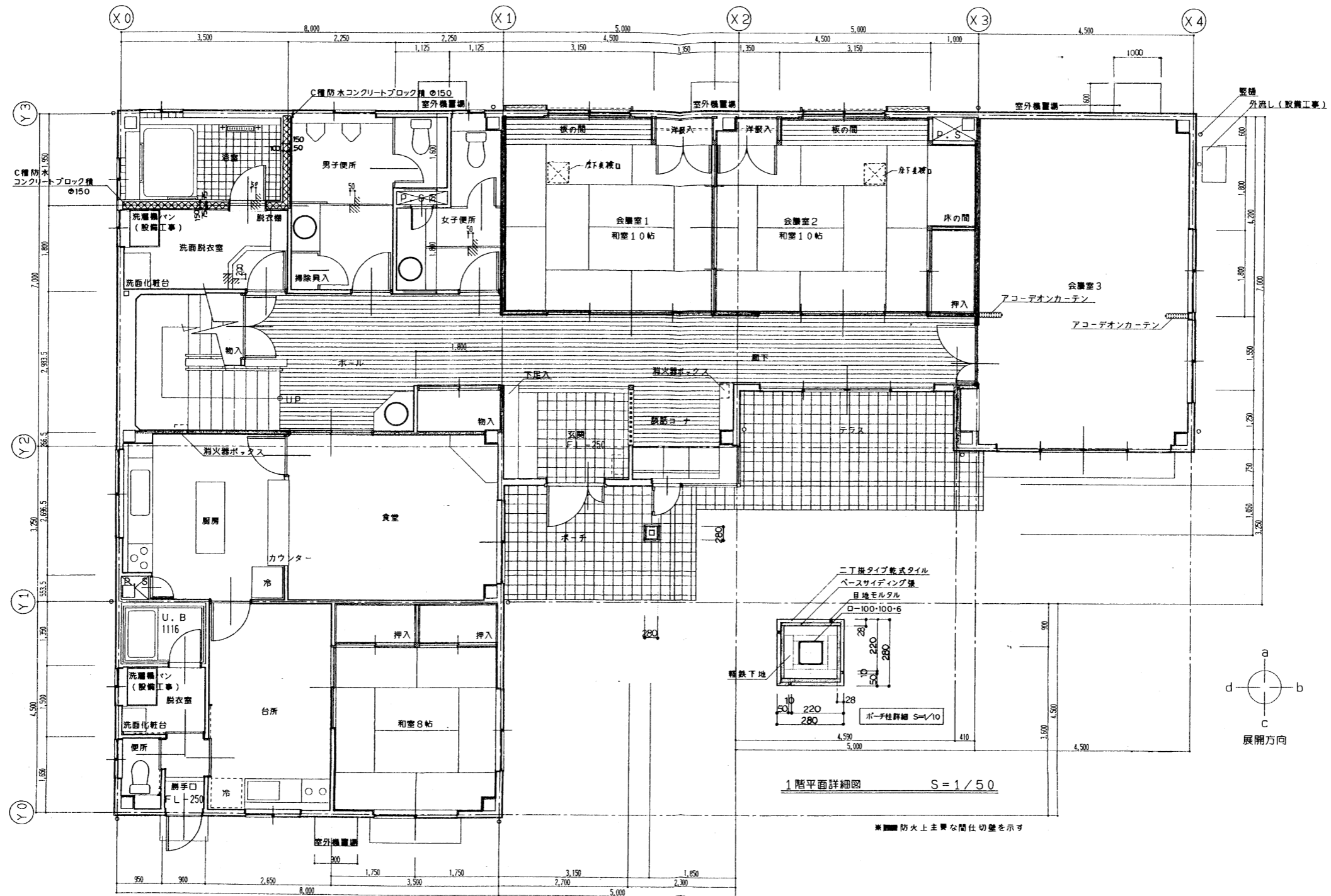
2階階段平面詳細図 S=1/30

年度	令和4年度		
路線名			
河川名			
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	階段平面詳細図		
縮尺	A1:1/30 A3:1/60	図面番号	A'-14 / 35
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			



階段断面詳細図 1/20

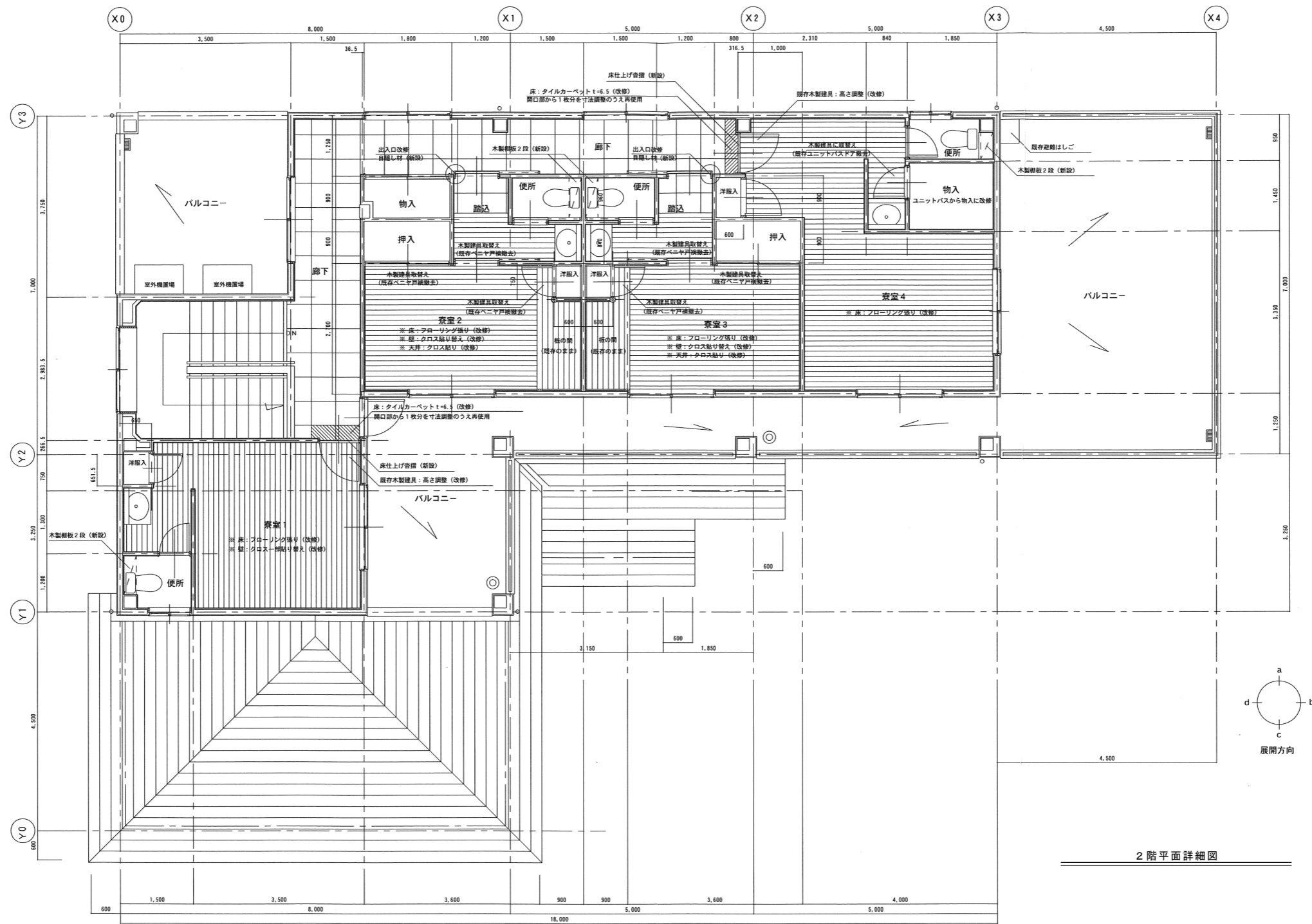
年度	令和4年度		
路線名			
河川名			
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	階段断面詳細図		
縮尺	A1:1/20 A3:1/40	図面番号	A'-15 / 35
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			



1階平面詳細図 S=1/50

* 防火上主要な間仕切壁を示す

年度	令和4年度		
路線名	河川名		
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	1階平面詳細図		
縮尺	A1:1/50 A3:1/100	図面番号	A'-16 / 35
秩父広域市町村圏組合 水道局 工務課			
令和 年 月 調製			



2階平面詳細図

年度	令和4年度		
路線名	河川名		
工事名	姿見山送水ポンプ室築造工事		
図面名称	2階平面詳細図		
縮尺	A1:1/50 A3:1/100	図面番号	A'-17 / 35
秩父広域市町村圏組合水道局			
令和 年 月 調製			